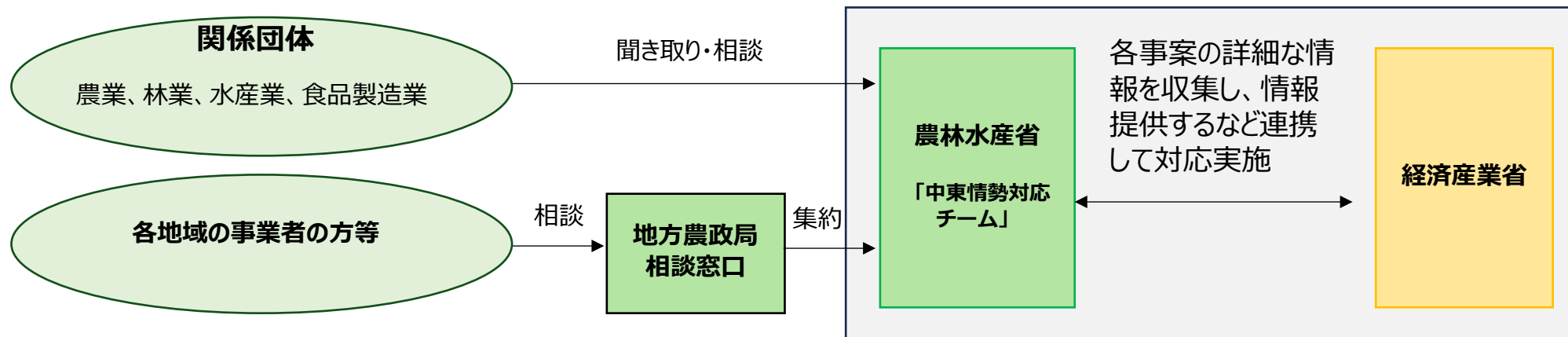


- 農林水産省においても、**相談窓口を設置**し、資材等の安定確保への不安の声へ対応。
- いただいたご相談については、経済産業省とも連携し、その原因や経緯を一つ一つ解きほぐしながら、円滑な供給が行われるよう適切に対応。
- 本省及び地方農政局に相談窓口を設置するとともに、関係団体、事業者から聞き取りや相談の受け付けを実施。
- 6月18日時点で2,120件(燃油：595件、資材1,525件)のご相談・問い合わせをいただいているところ、経済産業省と連携して石油元売り事業者等に働きかけを行い、目詰まりの解消に向けて対応。

【情報収集と対応の流れ】



- ・ 農林水産業・食品産業で**使用される資材**について、**流通構造等の実態把握**を実施。
- ・ 以下の**6 1 調査項目**について、業界シェアで過半以上に相当する事業者からの聞き取り等により、**全体として、供給に問題がないことを確認**。
- ・ 資材供給に問題が生じる場合については、一つ一つ解決に取り組む。

業種	調査項目			
農業	【生産】 ・農業用マルチフィルム ・ハウス用ビニール ・茶用被覆資材 ・育苗トレー ・肥料袋 ・肥料 ・農薬	・サイレージ用ラップ ・飼料添加物 ・牛用個体識別耳標 ・人工授精関係資材（牛豚用） ・高分子凝集剤（家畜排せつ物処理用）	【流通】 ・コメ袋 ・パン袋 ・小麦粉袋（家庭用） ・野菜包装資材 ・カット野菜用包装資材 ・カットフルーツ用包装資材 ・茶用包装資材	・卵パック ・牛乳パック ・ヨーグルト用プラスチック容器 ・フレコンバッグ ・食肉包装フィルム ・包材（液卵・粉卵） ・エチレン（追熟等）
林業	【生産】 ・チェーンソーオイル ・きのこ菌床袋 ・きのこ種菌ボトル	・苗木コンテナ ・獣害防止用ネット ・くん蒸シート（森林病虫害対策用）	【流通】 ・接着剤 ・木材包装資材（結束バンド、包装用シート） ・きのこ包装資材	
水産業	【生産】 ・漁網 ・ロープ		【流通】 ・発泡スチロール箱 ・魚の保護用フィルム（パーチ）	
食品産業	【製造】 ・植物油製造関係資材（ヘキサン、苛性ソーダ） ・植物油検査溶剤（キシレン） ・食品分析関係資材（ヘリウム）	【流通】 ・食品トレー ・業務用ラップ ・豆腐容器 ・納豆容器 ・漬物容器 ・レトルト食品袋 ・カップ麺容器	・乾麺包装 ・植物油容器 ・醤油容器 ・味噌容器 ・調味料容器 ・砂糖袋（家庭用） ・菓子袋	・コーヒー容器 ・アルミ箔 ・冷凍食品袋 ・飲料ペットボトル ・弁当、惣菜の容器包装

農業生産資材の価格指数の推移

(令和2年＝100)

月別	農業用 ビニール	農業用 ポリエチレン	肥料	飼料	光熱動力	重油 (燃料用A重油)
令和6年1月	124.4	128.6	135.0	144.3	128.6	145.0
2月	125.9	128.9	133.9	144.1	128.2	144.7
3月	126.6	129.2	134.5	143.8	128.3	145.0
4月	127.5	129.2	133.8	139.0	129.1	146.3
5月	127.5	130.0	134.1	139.1	129.6	145.8
6月	128.2	130.1	136.6	139.2	130.5	146.5
7月	128.7	130.8	139.1	142.5	132.3	147.1
8月	128.9	131.3	139.4	142.6	131.4	145.8
9月	129.9	132.4	139.5	142.2	130.0	145.8
10月	130.0	133.9	139.5	136.5	129.7	146.3
11月	130.0	134.0	139.2	136.5	130.0	146.2
12月	130.0	133.8	139.0	136.7	132.2	148.8
令和7年1月	131.3	135.0	138.7	139.3	136.1	154.2
2月	131.2	135.1	139.0	139.7	136.8	157.0
3月	132.9	136.5	139.0	139.6	137.2	157.9
4月	133.7	137.1	139.1	139.5	138.9	159.4
5月	135.5	137.8	139.2	139.1	137.2	155.5
6月	135.6	137.9	139.9	138.9	132.3	150.8
7月	135.7	138.2	141.1	136.4	134.0	152.8
8月	135.7	139.2	141.0	136.3	134.3	155.2
9月	136.4	140.3	141.1	136.2	134.4	156.2
10月	136.7	140.2	141.5	135.7	133.6	155.5
11月	137.0	140.8	142.1	135.8	132.9	153.4
12月	137.9	140.4	142.8	136.1	130.6	153.0
令和8年1月	138.1	140.6	143.1	141.7	128.1	150.6
2月	138.0	140.5	143.4	142.0	127.3	152.1
3月	138.5	140.9	143.3	141.9	143.9	182.2
4月	140.4	142.8	143.4	144.3	144.1	185.0
5月	148.5	159.8	143.4	144.3	145.5	186.0

注：令和7年1月以降の指数は概数値である。

直近のA重油価格の推移

(円/L)	2026年2月	3月	4月	5月	6月
A重油価格	103.0	114.8	119.7	125.3	127.3

令和8年7月9日 参議院農林水産委員会 公明党 高橋光男

出典：農林水産省「農業物価統計調査(令和2年基準)」および水産庁企画課・加工流通課提供資料を基に
高橋光男事務所にて編集

2月末の米国とイスラエルによるイラン攻撃開始後、供給不足が深刻化するナフサ。関連製品が幅広いだけに、窮状を訴える声が相次ぐ。そんな状況は、先月の戦闘終結に関する合意後

も続いており、「必要な供給量は確保」とする政府の発表との乖離が目立つばかりだ。「ナフサショック」で長引く現場の苦境を追った。今回は農業と漁業を取り上げる。

農業、漁業

「手に入らず、先が見えず」

ビニール資材全般に影響及ぶ

埼玉県深谷市にある野菜農家「新井くんの農園」。東京ドーム3個分を超える16畧の広大な農地でブロッコリーを中心にトウモロコシやネギ、ナス、カブなどを生産する。代表取締役の新井和稀さん(35)を悩ませているのが農業用資材全般の不足と値上がりだ。雑草の増加や雨で土壌が削られることなどを防ぐた

めに畑の土を覆うビニール資材「農業用マルチ」は、作物を育てる上で欠かせない。だが、ナフサからできている、なかなか手に入らないだけでなく、4月以降は値段も3割ほど上がり、次の作付けに必要な量を確保できるか先が見えない。新井さんは嘆いた。

ない」とため息をついた。兵庫県丹波市で米や枝豆を育てている須原隆一さん(42)は「枝豆を入れるポリエチレンの袋の在庫が全くな。10月の収穫期までには手に入れたいが……」と不安を口にする。段ボールにに入れて出荷することも想

定しているが、袋の鮮度維持効果は大きく、それがなくなると品質が落ちてしまうと。須原さんは地元のプロパンと和牛である但馬牛の繁殖も行うが、牧草のローラーを包むラップも入手が難しくなっている。「今後の状況が不透明なので心配だ」と話す。

ず在庫が心もとない状況だ」とこぼした。漁網とともに使うロープや浮きの価格も上昇。漁網にかかる費用は今年、昨年の1.5倍の300万円に上る見込みだ。捕る経費も上がっているが、売るために発送する経費も魚箱や氷、輸送費の高騰で上がっており、1箱当たり800円にも上る。1000円の魚を箱に入れて売れたとしても、200円しか利益が出ない。窮状は深刻だ。

「捕れば捕るだけ赤字に」 魚箱や漁網、不足・値上がり深刻

北海道石狩市で漁業を営む門脇弥生さん(44)は、ナフサからできている漁網や発泡スチロール製の「魚箱」が手に入りやすく、価格が上がる状況が続く。「捕れば

捕るだけ赤字になる。漁に出るのを我慢しなくてはならない」と、悔しさをにじませていた。

最近、日本海側ではトドに網を食い破られる被害が多発しており、運が悪いと1回使っただけで、交換を余儀なくされる。門脇さんは「今、注文しても手元に届くのは半年後。買い足せ

ワタリガニが詰め込まれた魚箱。海産物の流通に不可欠だが、品薄と値上がりが深刻だという11月6日、北海道石狩市

「メンテナンスができない」と船底に海藻やフジツボが付着、水の抵抗が増して燃費が悪化する。燃料も高止まりしている状況では死活問題だ。上西参事は切実な実態を訴えた。

■船底塗料足りず

瀬戸内海、播磨灘に位置する坊勢島(兵庫県姫路市)。同漁協の上西典幸参事(62)は、「船底塗料やさび止めに使ったシンナー、潤滑油が入手困難で、圧倒的に足りていない」と話す。値段も昨年比べて1.5〜2倍と高騰。船のメンテナンスは通常、年に2〜3回必要だが、それが困難になっているという。

©公明新聞

ナフサショック

長引く苦境

〈上〉

保護フィルムの在庫を確認する新井さん。買い足しが難しい状況だという=6月22日 埼玉・深谷市



ワタリガニが詰め込まれた魚箱。海産物の流通に不可欠だが、品薄と値上がりが深刻だという11月6日、北海道石狩市

「メンテナンスができない」と船底に海藻やフジツボが付着、水の抵抗が増して燃費が悪化する。燃料も高止まりしている状況では死活問題だ。上西参事は切実な実態を訴えた。

政府は、鈴木憲和農林水産相が6月26日、農業用マルチなど計61項目について「全体として供給に問題がないことを確認した」と発表するなど、供給不安を打ち消すのに躍起だ。しかし、不足が

政府は、鈴木憲和農林水産相が6月26日、農業用マルチなど計61項目について「全体として供給に問題がないことを確認した」と発表するなど、供給不安を打ち消すのに躍起だ。しかし、不足が

況に関する影響調査を行い、4604社から回答を得た。では、ビニール袋やプラスチック容器などの「包装・物流資材」が20・2%と全体の5分の1を占めており、塗料やシンナーなどの「化学系加工資材」29・6%に次ぐ

では、ビニール袋やプラスチック容器などの「包装・物流資材」が20・2%と全体の5分の1を占めており、塗料やシンナーなどの「化学系加工資材」29・6%に次ぐ

国発表、現場との乖離大